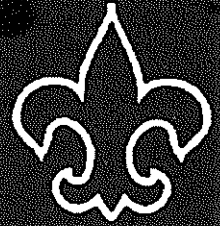


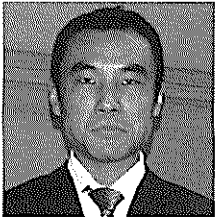
# REINANZAKA SCOUT CLUB



霊南坂スカウト交流の場 2006年10月15日号  
発行：霊南坂スカウトクラブ／日本基督教団霊南坂教会内  
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-14-3 電話：03-3583-0403

No.30

## 神のチームのよき一員となれ 霊南坂教会牧師 西脇正之



僕が霊南坂教会に初めて来たのは、2002年1月最後の土曜日の夕方近くのことです。当時在職していた牧師から教会内を案内していただいているときに、スカウトたちが活動の真っ最中であったことをよく覚えていますが、それがスカウト活動を間近で見た初めてのときでした。学生のと時から「霊南坂教会にはスカウトがいる」という話を聞いたことはありました。しかし僕は、これは今となっては笑い話のようですが、「スカウトって、いったい誰が誰をスカウトするのだろうか？よくスカウトされてタレントやモデルになったなんていうけれど、それと同じように教会から学校に人が来て、学生をスカウトしたり、牧師が街中で人をスカウトして教会に連れてきたりするのだろうか？」と本気で思ったものでした。もちろん、ボーイ・ガールスカウトという存在は知っていましたが、「教会にスカウトがいる」と言われたとき、それがスカウト活動のことを指しているとはすぐにはわからなかったのです。それほど自分にとってみれば、スカウト活動・チャーチスカウトということとは関わりの無いところで生きてきたのです。そんな僕

でしたから、まさかその霊南坂教会に伝道師として赴任することになるとは、という驚きもありましたが、何よりも霊南坂スカウトの長い歴史、そしてこれまでの働きを知り、また担当教職として様々な活動へ関わるようになっていったことは、そのひとつひとつがとても新鮮なものだったと言えます。

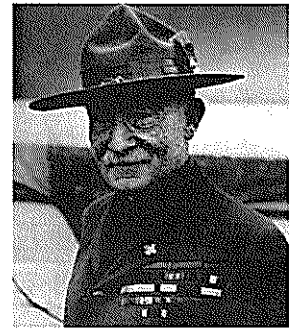
以前いただいた『BPの言葉』の中に「神のチームのよき一員となれ」というのがあります。教会も、そのスカウトも、ひとつの神のチームです。人の心も社会そのものも荒んでいることが嘆かれるような昨今ですが、まさにその只中に生き、そして次代を担うであろう子どもたちにとって、成長過程における非常に大切な時期に、チャーチスカウトの一員として愛の業を世に為してゆけることは本当に素晴らしいことだと思います。僕もまた、この素敵な神のチームのよき一員として、祈りつつ共に歩みたいと願います。

### ガールスカウト環境庁訪問

レンジャー 山岸早季

9月12日、シニア・ジュニアのスカウトとともに霞ヶ関の環境庁を訪れました。ガールスカウトの環境に関する取り組みを小池百合子環境大臣に直接ご紹介するという内容です。

We are very much like bricks in a wall — we each have our place, if one brick gets rotten or slips out of place, it begins to throw an undue stress on others, cracks appear, and the wall totters.



### ベーデンパウエル卿の言葉

私たちはみんな壁をつくっているレンガのようなものです—— 私たち一人一人は決められた場所があり、一つがぐさったり、一つがはずれたりしても、他のレンガに過重な重みがかかり、ひびが入り、壁はぐらぐらになってしまう。

小池環境大臣は「ご自身がガールスカウト出身であることを話し活動を通してより積極的に環境について学んで欲しい」と話されました。スカウト活動を通して、もっとみんなで環境について考えていけたら良いと思います。



“わたしにできることはなんだろう”

杉原BS団委員長による恒例の研修会が2006年6月24日、教会ホールで行われました。杉原さんは昨年末から2度の心臓手術を受けられたため延期となり6月開催となりました。ボーイスカウト関係者19名、ガールスカウト関係者14名、外部から14名、計47名の参加者でした。

講演内容は、子ども達の現状調査からはいい、ゆとり教育と称し週5日制授業を取り入れてから学力が低下したとの結果がでています。余暇時間はTVを観ることとゲームなどに費やし、学力・能力アップにつながる活動に使われてないことが原因のようです。

子どもの教育には家族や友達と学び共に遊べる団体に入ることも重要な要素なのです。何らかの団体に所属している子どもの能力は明らかにアップしていることも調査結果で分りました。団体別ではボーイスカウト・ガールスカウトが一番多く24%の子ども達が参加している結果がでています。

子どもの教育に関して“わたしに何ができるのだろう”

と考えたとき、このボーイ・ガールスカウトの組織は世界連盟⇒日本連盟⇒都県連⇒団⇒隊⇒リーダー⇒個人へと繋がっており、活動はあたかも伝言ゲームのごとく各部門から次々と受け渡されてきています。この中で自分が所属する部門で必要な事・大事な事を次に伝えていくことが義務であり任務なのだと思います。

我々の行動が未来を作るのであり、今あるのは過去の行動で作られているのです。われわれは今の行動に責任を持ち、正しく物事を教え伝えていく事なのです。

この行動が未来を作っていくのです。すなわちこの行動が子ども達を育てて行く事なのです。

“わたしにできることはなんだろう”とは 未来のために、今の責任を果たし、伝えていく事なのです。

来年は創立60周年記念祝会を持ちます。この祝会を一過性の行事だけに終わらせず、人との出会いをスカウトに知ってもらい、この機会にお互いの出会いの重要性を肌で感じ、理解し後輩に伝えることを実践させていきたいと考えています。以上、概略をお伝えしました。

カブスカウト

デンリーダーとしての15ヶ月

古川 洋次

港一団カブ隊のデンリーダーとして活動を始めたのは2005年4月からでした。その時点で家族の内3人がスカウト及びリーダーとしてボーイスカウトにお世話になっており、港一団との関わりは既に3年半になっていました。担当されていたデンリーダーの方がお二人お辞めになられて私に声が掛かり、お引き受けしたのが経緯です。自分自身はスカウトとしての経験はなく、子供達の活動を通してその主たる活動内容、概念やその歴史を初めて理解した次第です。自分に3人の男の子がいるため、その延長という感覚でデンリーダーの活動をしていたというのが、率直な感想です。集散法・ロープ結び・飯ごう炊き等、殆ど経験のない事が多かったのですが、幸いにも隊長・副長及びデンリーダーの方々のサポートやアドバイスに恵まれ、大変楽しく自分も学びなが

ら活動に参加できました。

スカウト達はそれぞれ個性があり、その部分を壊すことなく一緒に活動出来ればというのをベースにしておりました。カブ隊は3学年の集まりで3年間での成長はいずれのスカウトの場合も目を見張るものがあります。とくに最終学年のクマスカウトになると皆リーダーシップを持ち始め、各々の組をまとめるようになります。子供ながらに統率する側の難しさ、大変さを学んでいたように思えます。夏のキャンプは上進する前の大きな節目のイベントで、2回参加させて頂きましたが、いずれの場合も各人の成長を確認できました。一年前に「もう歩けない。無理」とかキャンプのハイキングで言っていたスカウトが今年は後輩スカウトを励ましてたりします。この度転勤のため、港一団との関わりを一時的にせよ断たれてしまっていますが、長男は赴任先(スイス)でもボーイスカウトに入りたいと

言っております。自分がリーダーとして当地で活動できるかはわかりませんが、少しでもボーイスカウト活動に携わり、日本に戻った際には、その経験を生かせればと思います。

最後になりましたが、港一団団長をはじめとして各隊のリーダー、関係者及びご父兄の方々に改めて御礼を申し上げたいと思います。本当に有難うございました。

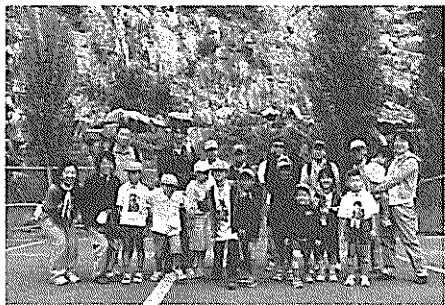
霊南坂スカウト

「みなと区民まつり」に参加

10月7日・8日と芝公園一帯で開催された「第25回みなと区民まつり」に参加しました。

ガールスカウトはスカウト活動の宣伝をかねて団委員、保護者などからの献品による衣類の販売を行い、ボーイスカウトはリーダー、ベンチャーなどがお得意の「鉄板やきそば」を販売して活動資金の一部に加えました。

## ビーバー隊 夏の行事



ビーバー隊は、教育規定により単独でキャンプを実施できませんので夏のプログラムは「ハイキング」となります。今年は8月27日(日)に普段より足を延ばして福島県田村市のあぶくま洞へ『地底探検隊』として実施をしました。片道約3時間半のバス移動でしたが、全員

元気に探検隊員として鍾乳洞の大自然が作り上げた光景に目を見張っていました。当日のスカウトの服装は、7月に各自がフェイスペイントした写真を転写したTシャツで、みな夫々に面白く出来上がっていました。

## カブ隊 サマーキャンプ in 三頭山



### カブ隊 隊長 小野 俊夫

「元気に、楽しく、安全に」をスローガンに、夏休み前の7月15日から17日までの2泊3日で、東京のチベットと言われている奥多摩檜原村でサマーキャンプを行いました。参加者はスカウト12名、リーダー10名(内ベンチャー1名)、保護者1名の総勢23名です。去年の10月から毎月の活動のなかに、キャンプを行なうためのプログラムを取り入れてきました。それをスカウト達がよく理解し、各組組長が中心に組をまとめ、競い合い、仲間意識を高めながら、活動してきたことすべてを発揮し、実りある充実したキャンプになりました。初日以外は天候が安定しませんでした。プログラムのほとんどを消化することができました。キャンプで学んだ人間関係や規則正しい生活習慣、スカウト(人)としての協力、強調、工夫、礼儀、忍耐、感謝などを身につけ、自分のものにしてほしいと願っています。

### キャンプの思い出 二組 井上 舜

ぼくたちカブスカウトは、東京都西多摩郡檜原村数馬で築四百五十年の古い民家に泊まり、スカウト活動をしました。一番心に残ったことは、三頭山のハイキングです。スタートはあいにくの雨でしたが、がんばって頂上まで登りきりました。途中で雨もやみ、頂上では富士山を見ることができました。特に、ぼくが一番気に入った場所は、三頭大滝から野鳥観察小屋までの足場の悪い山道の静かな自然で、小鳥たちのさえずりが森にひびき、ぼくをいやしてくれました。ここで一句、スカウトの心をいやす 小鳥かな



### キャンプの思い出 古川 英明

キャンプの日の前日にぼくは熱を出してしまいました。「あー。明日行けるかなー」と思っていたが、キャンプの日の一日目ぼくは熱があり行けませんでした。そしてそのよく日ぼくはおくれてキャンプに行くことになってしまいました。ザンネン。二日目はハイキングに行かずクラフトを作っていました。その時にもらった

うすいカンナをかけたカンナくずをもらいタスキを作って小野たい長にプレゼントしました。最終日はまたクラフトを作ったのがまた楽しかったです。その後バスの中でハリーポッターのビデオを見ましたがと中でねてしまいました。とっても良い思い出になったキャンプありがとう。

## 第14回 日本ジャンボリー報告

### ボーイ隊 隊長 小崎公平

日本ジャンボリーに行っていきました。今回は石川県珠洲市という能登半島の先端にある石川県の健康施設の敷地で行われました。8月1日22時にバスで東京を出発して9日朝5時に帰るといって長期日程でしたが全日程晴天に恵まれ1団参加スカウト4名と指導者2名元気に楽しく過ごしてきました。

1団の参加スカウトは、小学6年生1名と中学1年生2名、中学2年生1名で中学生は受験時期に休隊していたこともありスカウト技能は未熟でしたがやる気と強い精神力で他の参加スカウトに負けない立派な活動をしました。1団のスカウトは毎日の暑さの中で体調を崩した他のスカウトが倒れるなか積極的に活動しました。ジャンボリーは準備された各種のプログラムに参加することが基本日課ですが、交流など自発的に行わなければ大会本来の交流という意味をなさないの自発的な精神が求

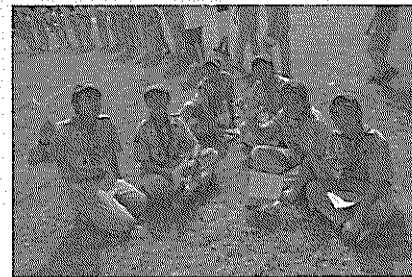
められる大会です。派遣隊としては自発的活動を支援する為に、マイプログラムと呼ばれる班毎に交流プログラムを事前に計画し実施するというを行いました。4つの班のマイプログラムの中心的な役割を果たしたのは1団のスカウトでした。また、個人的な交流もスカウト自身が忙しいスケジュールの中、他のスカウトがサイトで休憩している時間を使って広報部のスカウトプレス原稿を毎日提出し、広報部が設定しているスカウトプレスのアワードを取得して努力したスカウトにのみ与え

られるワッペンを取得し、私に誇らしげに見せてくれました。中の1人は、2度もアワードを取得してワッペンを私に1枚くれました。その時は感動的でした。参加したスカウトは、全員「楽しかった」と言い、「次回も必ず行きたい」と言っていました。次回のジャンボリーではスカウトたちはベンチャーに上進していることであり、ベンチャー奉仕隊として参加してくれることでしょうか、スカウト活動を継続して行うことは大変難しい世の中になっています。しかし、ジャンボリーの体験は生

涯のスカウト活動のうちの一通過点であり、ジャンボリーに参加したスカウトはしなかったスカウトに比べてはるかに長続きします。次回のジャンボリーに向けてこれから上進してくるスカウトを今回参加したスカウトたちが指導をしていくことが大切なことだと考えています。今後とも皆様のご支援をお願い申し上げます。

(港地区のジャンボリーのホームページ)

<http://www008.upp.so-net.ne.jp/kkozaki/> をご覧ください。



#### ローバー隊 ジャンボリーに奉仕

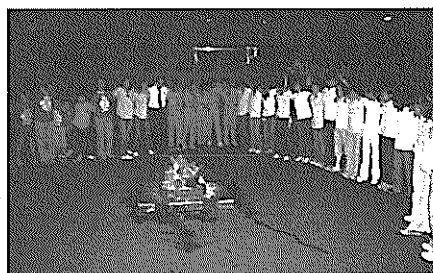
ローバー隊は、2名のスカウトが8月上旬に開催された第14回日本ジャンボリーJHQ野営管理部の奉仕を行いました。初めてのことなので戸惑うこともありましたが、同じ野営管理部で奉仕をされたOBの遠山さんから様々なアドバイスを戴き、無事に全日程の奉仕を行うことができました。奉仕の性格上参加スカウトより早い8月1日に現地へ入り、帰りは8月8日往復の車中泊を入れると8泊9日の長期日程でしたし、連日の猛暑で体力的には相当きつかったようですが、自分達が派遣隊として参加したときには先輩ローバーがこのように陰で支えてくれたことが判ったとのことでした。

#### 会員登録のお願い

登録会員(会費納入者)が少ないため、印刷費、発送代等に苦慮しております。未登録の方は登録をお願いいたします。

#### GS・BS 合同キャンプファイヤー

9月2日、霊南坂教会駐車場においてスカウトクラブ、保護者を含め約150名による、恒例のBS・GS合同のキャンプファイヤーを開催しました。スカウト達が整然と入場して開始。夏の思い出と共にソングあり、スタンツありの楽しい一時でした。スカウトクラブでは頭からチーフを被り“ごんべさんの赤ちゃんがカゼひいた”を歌い踊りな



がら登場、拍手喝采を浴びました。来年は是非OG・OB、父兄諸氏もご参加ください。

きっと若返りますよ!

六本木で味わう沖縄の魅力・古酒と沖縄料理

## 島唄楽園

SHIMAZU PARADISE

\* 今田富士雄・富江の後を継いで道雄・文江兄妹でやっています \*

ホームページ <http://homepage1.nifty.com/myers/>

六本木店 東京都港区六本木7-14-10 誠志堂ビル4階

TEL:03-3470-2310 FAX:03-3401-9321

美海店 東京都港区南青山1-15-18 リーラ乃木坂1階

TEL:03-5771-1303 FAX:03-5771-1303

ランチ11:30~14:30(月~金) 島酒タイム17:00~24:00 日・祝休

日本初の万華鏡の店 誠志堂マイヤーズ TEL:03-3401-9291

## ～スカウト活動に思うこと～

### ガールスカウト団委員 小内一豊

「アークヒルズ」「泉ガーデンタワー」の高層ビルに囲まれた、海底のように深い、アスファルトの駐車場から、大きなキャンプファイヤーが立ち上がっている。小さな四角い夕暮れの青空に。驚くほど大きな炎が。野外活動を通じて健全な成長を目指す。という目的の基盤は学校や塾で

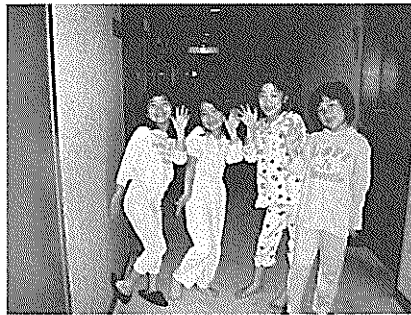
は経験することの出来ない、人との係わり合いだと思います。それは序列の無い関係。自分で考え、自分で行動する。個人の意思を尊重することで成立している関係。例えば団委員会、母たちは（申し訳ありません、リーダーがそう呼んでいるので、そして僕も一番ふさわしい呼び方だと思うので）命令をしない。リーダー達の話聞いて「考えてほしい」と助言を繰

り返している。また、世界と直接つながっている。海外派遣であり、ピースパック活動であったりと。60年前、霊南坂に初めて燃え上がった炎と、教会の建物、周りの景色も全て変わってしまった今年の炎も同じはず。また来年も大きなキャンプファイヤーが立ち上るようにスカウト活動に協力したいと思います。

## ブラウニーの夏キャンプ

### ブラウニー 吉田 麻里枝

ブラウニーの夏キャンプは、8月7日～9日、二泊三日間の日程で山梨県・富士吉田にて行われました。みんなで、鹿を見たり、樹齢百年の木を見上げたり、また、古谷リーダーの手をかり、BBQをしたり。富士山リーダードーム館では、富士山頂での気温-5℃、風速13メートルという富士山頂への気象レーダー建設にあたっての過酷な環境をほんの数秒間体験することができ、当時の人々の、大変な思いを肌で感じることができました。富士山といえば、山頂に雪が積もっているイメージがありますが、夏ということもあり、雪が積もっていない富士山を、宿泊先の研修所から富士山を眺めることができました。そして、夜は、素晴らしい星空をみんなで眺め、共に、今年度



のテーマについて、考えることができとても実りのある三日間でした。そして、ブラウニー自身にとっても思い入れのある夏キャンプとなっていれば、うれしいです。

## たのしかった夏のキャンプ

ブラウニー1ねん まきの ましろ  
キャンプでは、じんじゃでしかをみました。それでくさをペロペロなめて、とてもかわいかったです。ばーベきゅーではみんなたべほうだいで、みんなでたべたらおいしかったです。またいきたいところは、ふじさんマイナス5どのところです。クイズで10もんちゅう10もんせいかいで、ひょうしょうじょうがきんでした。リーダードームではたのしいものがいっぱいありました。ソングのゆうべではたのしいうたがたくさんあったのしかった。♪みんなで作ったスタンツのうた、トトロやぶたのかえうたでみんなかわいかったです。よるのきんぶもたのしかった。

## ジュニア・シニア・レンジャー 夏キャンプ

### 夏キャンプに参加して

#### —魔法学校のしもべ 妖精日記—

#### 矢島尊子

7月30日(日) 晴れ 今年ジュニア・シニア・レンジャーの縦割りキャンプ、スカウト達は何も知らずキャンプ場、いや魔法学校へ到着。組み分け帽子の話すスカウトの特徴と組名が言い渡され設営開始。スカウトは何となく今年のキャンプは何か違う事を感じながら、夜のプログラム(きもだめ

し)も楽しんでいました。私は梅澤した。私は梅澤さん、古谷さん、大槻さんと共にしもべ妖精のお仕事開始です。

7月31日(月) 曇り 昨夜ダンブルドア役の教会の佐原先生・中館さん達が合流、魔法学校も準備万全です。スカウトはTシャツ染めやワイドゲーム、夜はスカウトオンと組のポイントを集めていました。

8月1日(火) 晴れ今日はスポー

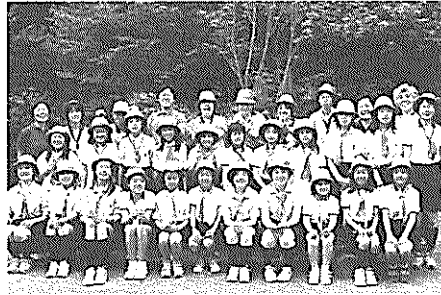
ツ大会。スカウトの真剣な戦う姿に私達もつい仲間に入って汗を流しました。キャンプファイヤーでのそれぞれのスタンツも楽しく、ダンブルドアの炎の踊りに盛り上がりました。

8月2日(水) 晴れ、いよいよ魔法学校ともお別れ、スカウト達もリーダーも楽しいキャンプだったと思います。もちろん私もしもべのお仕事はちょっと大変でしたが、気持ちの良いキャンプでした。



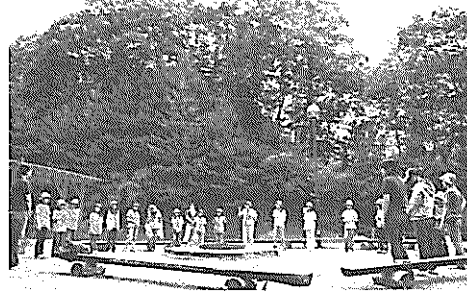
## キャンプ 小崎安子

「私たちガールスカウトジュニア、シニア、レンジャー部門は合同で、7月30日から8月2日まで千葉の君津にある清和県民の森へキャンプに行きました。今年は『ハリーポッター』をコンセプトに仲間意識や自主性を育むキャンプを行いました。肝試しや、スポーツ大会、ハイキングやキャンプファイヤーとプログラム盛りだくさんの4日間でした。魔法の世界でのキャンプはこれまでのプログラムとはちょっと違う楽しさがありました。ハリーポッターというわかりやすいテーマもあったと思いますが、団委員長や副団委員長などが陰で支えてくださったおかげもあり、リーダーもスカウトも、プログラムをととも充実した楽しい物にすることができました。



## 瀬川紫穂 (レンジャー)

今回のキャンプはジュニア、シニア、レンジャーの三部門の縦割で過ごしました。そして私はレンジャーとしての初めての夏キャンプでした！今回はハリーポッターに因み、4つの寮に分かれ、その寮で行動したり、ゲームやスタuntsを行ないました。キャンプ技術を発揮すると、その寮の得点になるので競いあったりしても励みになりました。自分より年下の子の面倒を見るのは大変な事だったけれど、とても充実した夏キャンプになりました。



## キャンプ

### 齋藤理子 香川志帆(ジュニア)

キャンプで楽しかった事は、一日目のきもだめしです。暗い道を通るとき楽しかったです。ごはんを作るのはすこし大変だったけどおいしく作れました。テントをたてるときいつもより少ない人数でやったので大変でした。



### 石井 梓 (シニア)

今年の夏のキャンプで心に残ったことは、キャンプファイヤーです。昨年は雨が降って中止だったからです。スタuntsを考える時もみんな一生けん命アイデアを出していたのが良かったです。ハリーポッターを課題としたキャンプは、一人一人が協力し、最後までくいのない、キャンプになったと思います。最後に嬉しかった事は、友達の輪が広がった事です。

## ピースパックプロジェクトⅡ

### ミャンマー難民の子どもたちとともに 東京都第4団

手作りの袋の中身は、メッセージカード、これは一番大切でスカウトが心をこめて書きます。ノート1冊 (B5版)、落書き帳1冊 (A4以内)、鉛筆3本、消しゴム1個、色鉛筆またはクレヨン12色です。今年度は川崎汽船(株)が社会貢献活動の一環としてタイまでの海上輸送費を協力していただきますが、国内輸送費や倉庫代として一箱につき1000円「ピースパック募金」が必要になります。1月の中ほどに集荷をし、2月上旬にタイへ出航です。ボーイスカウトも毎年1箱つくってください

ます、スカウトクラブ会員の皆様のご協力を今年もお願いいたします。

広告を募集中です、出稿・ご紹介をお願いします！スカウトクラブ

取扱商品一例 諸古美術品一般・屏風・工芸作家品・日本刀・蒔絵物・茶道具・洋画・日本画・掛軸・進物等  
蔵・物置・押入れ・トランクルームの整理品、引越し・新築時のご不用品、相続評価等、都内地方を問わず、全国どちらでもお電話・インターネット等でご相談の上、出張鑑定(無料)致します。お知り合いの方もご紹介下さい。

## 新・古美術

# 永山温故堂

東京都公安委員会 許可番号第 886 号

TEL:03-3431-0011

FAX:03-3431-0192

営業時間 午前10時～午後6時

定休日 日曜日・祝祭日

新・古美術品、諸道具のご売却をお考えの方、是非ご一報下さい。お客様とご相談の上、納得のいく価格にて買い入れいたします。まずは、お気軽にお問合せください。(秘密厳守)

<http://www.016.upp.so-net.ne.jp/onkodou/>

## 霊南坂スカウト・60周年記念事業関係

1947年終戦後まもなく霊南坂教会においてスカウト活動が開始されました。

以後、60年にわたり約2,000名の若者が巣立ち、あらゆる社会でスカウト精神に基づいて活動しています。

一般に還暦と言われる記念すべき60周年を迎え『みんな仲間だ！霊南坂スカウト』をテーマに共に祝し、霊南坂スカウトの良き伝統を伝承する意義ある事業にすべく、現役リーダーを中心にスカウトクラブがサポートにまわり準備を重ねています。

**開催日：2007年4月30日(月曜日)振替休日**

13:30～14:30

礼拝・式典 (礼拝堂)

休憩・諸準備

15:00～16:30

式典 2部 (礼拝堂)

現役スカウトによる楽しい

ページェントが繰り広げられます

後片づけ・移動

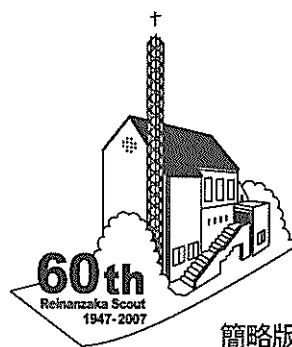
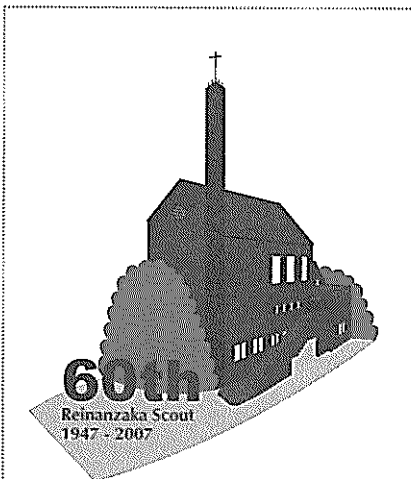
17:30～19:30

記念祝賀パーティー

(東京全日空ホテル)

霊南坂スカウトクラブ主催によりOG・OB・リーダー・保護者  
教会関係者・関連団体の皆様と共に60周年を祝します。  
皆様のご出席をお待ちしています。

### 60周年のロゴが完成しました



簡略版

デザイン GS リーダー 中田信子さん

左の囲みはカラーで紹介できないのが残念ですが、教会堂の煉瓦色と水色がテーマカラーです。左中央は簡略型として一色で表現していますので、どこでも気軽に使用できます。記念事業のシンボルとして記念誌、スカウトソング集、記念品など様々な場面で活躍します。

### 記念スカウトソング集の編纂

長い間歌い継がれて来た霊南坂スカウトの思い出深い歌を網羅したソングブックの制作については以前よりスカウトクラブ内で検討してきましたが、60周年を記念するものとして現役スカウト・リーダーが中心となり進めています。スカウトクラブとしては、この記念ソング集製作の資金面でもサポートをすることにしています。GS・BS合わせて220曲を上回るものになります。これを機会にスカウト・リーダーOG・OB・保護者などで合唱団を結成して4月30日には発表会を行う・・・との声もあります。みんなで歌い伝承してゆくにはよい機会であります。皆様のご意見ご希望をお寄せください。

### 記念誌に広告のお願い

9月・10月は掲載原稿の依頼、スカウト・リーダーへのアンケート収集、掲載写真の収集整理などの作業に追われています。

12月にはスカウトのクリスマス礼拝終了時に集合写真の撮影を予定しています。

制作費を補う目的から、皆様からの広告出稿をお願いしております。

ご協力をお願いいたします。

内容は

個人名だけでも結構です。勿論会社、お店の宣伝、近況報告などなんでも歓迎です。

概要：発行部数 500部  
A4サイズ

掲載料

- ① A7 (名刺大) 5,000円
- ② A6 (名刺の倍) 10,000円
- ③ A5 (半ページ) 15,000円
- ④ A4 (1ページ) 20,000円

申込先：中田信子 (GS リーダー)

TEL：080-5473-0251 まで

メール：[tokurag@abeam.ocn.ne.jp](mailto:tokurag@abeam.ocn.ne.jp)

掲載内容についてはお気軽にご相談ください。

振込先：霊南坂スカウト60周

記念行事実行委員会

会計 花山庸子

三菱東京UFJ銀行 麻布支店

普通預金 N0.4709861

## スピヴァコフ財団・チャリティーコンサート

霊南坂スカウトクラブを母体として発足した AJ-SEP (アフガニスタン・日本スカウト交流プロジェクト) はアフガニスタンでのリーダーを育成するリーダートレーニングを昨年・今年と2回開催し、経費をサポートしました。この度チャリティーコンサートを開催いたします。皆様のご協力をお願いいたします。

日時：2006年11月25日(土)

16時30分開場 17時00分開演

会場：日本基督教団 霊南坂教会 礼拝堂

チャリティー券 大人3,000円・小中学生1,000円 (全席自由)

主催：AJ-SEP (アフガニスタン・日本スカウト交流プロジェクト)

共催：ガールスカウト東京都第4団 霊南坂スカウトクラブ

後援：アフガニスタン大使館 ポーイスカウト東京港第1団

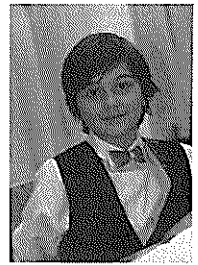
お問合せ・お申し込み：FAX03-3439-3154

eメール taakos@n06.itscom.net

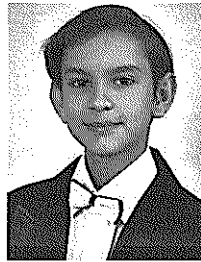
お申し込みはFAX or メールにて上記チャリティーコンサート係まで【スピヴァコフ財団】ロシアの著名なヴァイオリニストであり、指揮者であるウラジミール・スピヴァコフが音楽の才能を持つ、恵まれない子供に音楽を通して支援している財団です。既に2000人以上の子供たちに経済的、人道的支援を行っています「子供に奇跡を信じさせたい！テロのない世界を！」がスローガンです



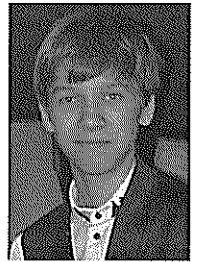
バラライカ  
13才



クラリネット  
15才



ピアノ  
14才



マリンバ  
16才

## 霊南坂スカウトクラブ連絡先

- 入会登録申込・移転連絡等：
  - (郵便) 107-0062 東京都港区南青山7-11-5 日下部英一 宛
  - (FAX) 03-3400-0399 (TEL) 03-3400-0331
- イベント・各種問合せ：
  - (郵便) 104-0032 東京都中央区八丁堀3-4-7 矢澤宏子 宛
  - (FAX) 03-3555-6376 (TEL) 03-3555-6375
- 会費・ご寄付等：
  - (郵便) 105-0001 東京都港区虎ノ門1-19-5 杉原孝江 宛
  - (TEL&FAX) 03-3501-3998
  - (E-mail) sugit@cc.rim.or.jp
  - 郵便局振込口座番号： 霊南坂スカウトクラブ 00160-1-615237
- 通信・会報・ご意見等：
  - (郵便) 105-0001 東京都港区虎ノ門4-2-4 永山茂樹 宛
  - (FAX) 03-3431-0192 (TEL) 03-3431-0011
  - (E-mail) shige827@sf6.so-net.ne.jp

## 行事予定と案内

- 10月28日(土)「教会バザー」  
例年行われているバザーです。ご協力をお願いいたします。
- 12月9日(土)16:00  
「GS・BS 合同クリスマス礼拝」
- 12月24日(日)10:15  
「霊南坂教会クリスマス礼拝」
- 1月20日(土)「お餅つき」  
おいしいお餅を食べにお出かけください。
- 2月18日(日)「スカウトサンデー」  
礼拝後の愛餐会、スカウトクラブがプレゼントするイベント後「スカウトクラブ総会」を開催いたします。

## 編集後記

今回から「B.P.の言葉」を連載します。もう一度スカウト精神を思いおこしていただければと思います。霊南坂では60周年記念事業に向けて「みんな仲間だ！霊南坂スカウト」をテーマにスカウト・リーダーOB・OGが精力的に準備にとり掛かっています。スカウト活動の近況をお知らせする、この会報が絆となって来年の4月30日にはたくさんの皆様とお会いできるのを楽しみにしています。 永山茂樹

ど  
ん  
し  
ん  
SHOT BAR

DON'T THINK, FEEL,

お一人でも気軽に  
お立ちください  
詳しくは、電話かホームページで  
<http://www.donshin.jp>

日曜定休  
PM 6:00~  
目黒区祐天寺1-22-2 1F  
03-5725-1788

OB 大槻将嗣 の店です

